## 勝山創成案

~わてらの地方創生~

細野 齋藤 杉本

# 地方創生って

# 今の勝山か

# 自然、環境をそのままに

持続可能な社会を構築すること!

# 【移住者の獲得】 そして

【しぜんを守る】ことが必要

#### ①なぜ移住者が必要?

勝山は過疎化・高齢化が進み、限界集落にも...

この勝山市の担い手を、現勝山市民だけでなく、

#### 勝山に魅せられた移住者(様)にも頼みたい!

だって純粋勝山市民って準絶滅危惧種やん(小声)

# 移住者の獲得のために

最低限度の設備の維持(公共施設、商業施設) 公的扶助制度の認知度の向上

働き方改革

移住者の受け入れ態勢を整える



改革を断行し町をよりよくし 移住者の獲得を!

#### 働き方改革

- ▶ 男女間での仕事量の均等化
- ▶有給休暇の全消費
- ▶女性をもっと役職に登用する



余暇の創出 消費の増大 商業活動の活発化 QOL(クオリティーオブライフ)の向上

## 空き家の活用

勝山の空家数→573車干

これらを 移住者

インターン生

体験移住者

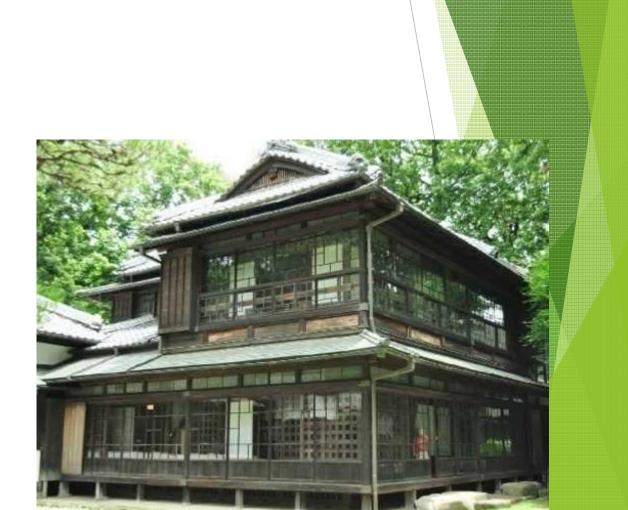
に提供

# さらに!

インターンシップや移住者への公的支援

- ▶ 空き家の無料提供
- ▶ 空き家の修繕費の一部もしくは全額負担
- ▶ 空き家を使った体験移住プラン





#### ②勝山の自然は素晴らしい

例) ・ 春夏秋冬がハッキリしていて、それぞれに特色がある



#### しぜんを守るために

- ▶ 勝山には専門家には分かる自然の趣があるので、勝山市民であれば、この魅力を再認識すべき
- ▶ 関心を持つこと が、一番簡単な、そして有意義なこと
- ▶ 自然に関する研究を大学などと共に進め、SNSなどを用いて、発信をする。
- ▶ 保全活動、バイオームに合った植林

り杉はダメ。絶対

#### 勝山市のとるべき政策

#### 勝山の魅力について 触れられる宿泊体験



それらの対象となるのは・・・

都会の喧騒から逃れ、暮らしたい人たち

子供を健やかな環境、自然豊かな場所で育てたい人たち

#### 四季折々の特別プラン (例:夏)

期間・・4泊5日程度

里山の魅力を生かした自然体験

川遊び、釣り、キャンプ、自然観察 旬の食材を生かした郷土料理

鮎、あまご、おろしそば、ぼっかけ 夏祭り(季節のイベント)で市民と交流 移住者行政についての説明会

勝山の夏(四季)の魅力をアピール





#### 要は何が言いたいかって

- ①100年後も勝山の自然が変わらないように、不用意に都市開発
- はしない。←金と自然の無駄
- ②自然が目当ての部外者を移住者として勝山に定住させる。

- ・勝山の自然を再認識し、保全活動を進めていく
- ・今のうちから移住者の受け入れ体制を整えておく
- ・働き方改革などを進め、自然以外にも、「住みやすい」という 魅力を作り、移住者に魅せる。
- ・人気YouTuber とコラボして発信し、勢いをつける

